

# 古太田川だより 2号

## 2023年7月30日(日)に江浚いに参加しました!

2023年8月15日

早稲田大学 社会環境工学科  
景観・デザイン研究室 発行

古太田川沿いにお住まいのみなさま、暑い日が続きますがいかがお過ごしでしょうか。

「古太田川だより第2号」では、先日早稲田大学の学生3名が参加させていただいた江浚いの様子をご報告します。

### 江浚いの様子

古太田川では、毎年7月のお盆前に用水量の確保や環境維持のために「江浚い」が行われています。今回、私たちが参加させていただいた下興野集落での江浚いには約40名の方が参加されていました。負担軽減のため後日、機械に頼ることもあるそうですが、重機が入れない所もあり住民のみなさんが自分たちの手で丁寧に作業していました。



7/29  
江浚い前日

川の水位が下げられ、カワドが下の段まで見えます

7/30  
朝 8 時



朝 8:00 に昭和堰の前に集合し、点呼をとってスタート。参加者の代替わりもあり、若い方の参加も増えているそうです。

10 時 30 分頃



木橋の下をくぐる所はとてわくわくします。

休憩後は、親水公園の水路に入っていきます。底は集落内を流れる川より浅く、護岸は粗朶でできていました。途中で、大きな鯉が泳いでいくのを見つけました。

8 時 15 分頃



一斉にカワドや護岸の縁から川に入ります。上流に向かいどんどん進んでいきます。鎌で刈った水草は護岸のへりにまとめます。

水はひんやりと冷たくて川の中心ほど深くなっていました。

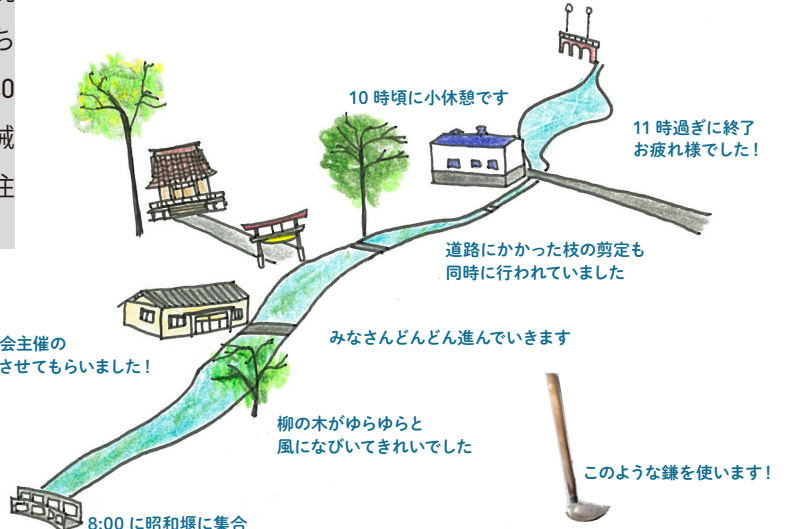
11 時 少し過ぎに終了!



手動の水門式取水口。水量を元に戻します。



昭和堰から親水公園までの区間で実施しました



10 時頃



倉庫前で 잠시休憩。スポーツドリンクと棒付アイスが「もたろう」が疲れた身体にしみわたります。「毎年これを楽しみにくるんですよ」と教えてくださった方もいました。

江浚いの際にあわせて道路や川に大きくはみ出た木々の剪定もされていました。柳の木のすぐ傍など、丁寧に手入れされている場所が多く、住民のみなさんの手によって古太田川のすてきが維持されていると再認識しました。16 時からにはバーベキューにも参加させていただき、とても楽しい時間を過ごすことができました。ありがとうございました。



お手入れ後の柳の木の前の様子



川の前でバーベキュー